

「亀尾市3月の企業」に選定 未来志向的な目標で不可能を可能に挑戦する ルミナスコリア(株)

韓国クミ市国家産業4団地にあるルミナスコリア(株)が「3月の企業」に選定されました。ルミナスコリアは、米国、欧州、日本、中国、メキシコなどにある系列会社やベトナム、フィリピンなどにある海外協力会社と有機的なネットワークを結んでいるグローバル企業です。自動車ランプ用アルミダイキャスト部品LED用 HeatSink Bracket、LEns Holderなどを取り扱っており、グローバルネットワークで主要市場の情報を掴み、その技術力で信頼性のある製品を世界に輸出しています。

昨年は1千万ドル輸出企業賞を受賞、また、「クミ市女性にやさしい優秀企業表彰」を受賞するなど、次々と成長を続けているルミナスコリア(株)にスポットを当ててみました。

カンジュンソクルミナスコリア(株)副社長





구미시 3월의 기업 선정



대구경북 무역의 날 1천만불탑 수상

挑戦を続けるスピリット、 絶え間ない努力 先進技術で優れた品質 改善を重ねて成長することが重要

毎年売上が増えているルミナス코리아(株)の第一歩は挑戦だった。小規模貿易会社からスタートしたという姜副社長は、先進技術の集積である自動車ランプ部品に接して、周囲からは「難しいため、できない」という道を歩き始めた。海外企業をベンチマーキングして挑戦し、LED用Heat Sinkを自社で開発した。今後、2次3次投資計画を進めているルミナス코리아の姜副社長は「地域の雇用創出とともに、持続的に成長する会社であり、地域の経済活性化に貢献したため、クミ市の3月の企業に選定されたと思います。」と述べた。

5月になると、創立10周年を迎えるルミナス코리아は新技術、新事業などの技術開発に力を注いでいる。会社の規模が大きくなるにつれて雇用人員も増えるが、何よりも自動化と無人化に対する技術的な部分でも開発を進めるという姜副社長。彼は品質に関しても、誇りをもって下記のように話しました。

「ルミナス코리아の表面だけを見てよく日本の企業だと言われます。また、製品の品質に徹底した管理を行っているため国内業者との意志疎通が難しいところもあります。企業の利益と関係する部分であり、ともに問題点を改善して成長しようとする点で、国内業者と考えが異なる部分もあり、意志疎通が難しい。不良品がなくなりもっと良い品質で生産しようとする努力が、国内業者には厳しく、頑固だと感じられるみたいです。

これからもさらに製品の需要が増えれば、既存の業者の他にも新規業者を探さなければならないですが、管理が大変です。このようにともに発展するという部分から当社が製造業をするようになったきっかけでもあります。」外注業者が目の前の利益に拘ることが残念だという姜副社長。彼は外注業者が広く遠く見据えることのできない現実と言及し、実際に利益につながる事業なのか、仮に利益につながらなければその理由はなぜだろうか。理由は、改善を重ねることにあると強調した。問題を避けても新たな問題が来る。問題を直視して解決しさらに進む思考が重要だと。

ルミナス流の社内に教育 エネルギー溢れる会社

個人の技術と能力よりも規則に忠実で、絶え間ない努力で問題を改善しようとする意志がもっとも重要だという姜副社長は、経歴中途採用より新入社員たちを多く採用するという。経歴のある社員は既存の習慣を捨てられないため、ルミナスコリア(株)流の経営方式についてこれないと。



ルミナス流に育てることに重点を置いているという彼は、情熱とマインドを最も重点的に見ていると述べた。「すべての社員は新人として採用します。直接技術を学んで教育を受けながらルミナスコリアの経営方針に沿った優秀な人材にするためです。もちろん、誰でも初めての仕事は要領を得ないのが当然であり、大変かもしれません。しかし、規則を遵守し改善しようとする努力と挑戦するスピリットを維持すれば、10年経歴社員よりさらに早いテンポで発展することができます。」採用において学歴や資格などにとらわれないという姜副社長。彼は面接に来るときの心構えが重要だと考え、会社に先着順で、社員を採用したりもした。また、昇格は実力を中心に社内基準に従って進めている。やろうとする意志と肯定的なマインド、姜副社長が持っている自分自身のイメージと同じ志を持った社員たちが一緒になることでルミナスコリアがさらに成長するのではないだろうか。「面接での姿だけではなく、実際に明るくて活発な性格なのか？肯定的に仕事ができるかが重要です。」笑顔が絶えない姜副社長は、仕事においては厳格なリーダーであり、社員たちを結束することができるソフトなリーダーだった。彼のやる気が出るエネルギーが社員たちをもっと頑張らせることになるだろう。企業の利益のみを追求するのではなく、社員と家族の幸福を志向するというルミナスコリアの経営理念のように。

前向きな企業に技術オープン 関連分野で世界1位に進みたい

独自の技術で国内の先頭を走っているルミナスコリアだが、ただ独占するため、技術を隠そうとする企業とは違って、オープンマインドで技術を伝授している。競合他社でも、国内の企業が先進技術を通じて発展することができるように、技術をオープンにするという。また、姜副社長はルミナスコリアが怠けずに緊張を持って、もっと発展できるよう、競合他社とともに成長しなければならないと述べた。「当社より先に先進技術で進んでいる会社は世界的に多いと思います。彼らをベンチマーキングしてさらに努力し、この分野で世界1位の企業になりたい。先頭企業となり、その際には多くの企業がルミナスコリアをベンチマーキングして発展しています、と話せるように、日々成長する企業になりたい。」規則を遵守するという、絶えず努力するという、不可能に挑戦ということ、肯定的なマインドで臨むこと。このようなものが集まってルミナスコリアを成長させ、発展させている。

お客様の信頼に応えるため、いつも改善する姿勢で問題を直視し、自動車部品産業の発展を導くグローバルな企業ルミナスコリアの未来が期待される。